

事業評価シート（平成24年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	電気自動車等普及・促進事業		
事業担当	環境部 環境政策課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'03	③〈循環型社会〉循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる	
	'03	3 環境負荷の少ないエネルギー利用を進める	
根拠法令等	平塚市電気自動車等購入補助金交付要綱		
対象・受益者	事業者、市民	事業期間	平成24年度 ~
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
市内の温暖化ガス（CO2）の排出量を削減するため、電気自動車の充電設備を設置することにより、クリーンエネルギー自動車（電気自動車）等を利用しやすい環境が整備され、普及が図られます。		地球温暖化対策実行計画に基づき、クリーンエネルギー自動車等の普及促進を図るため、市民及び事業者が電気自動車等を購入する場合に助成します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	電気自動車用充電設備の設置数			単位	台
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標			0	0	
	実績			0		
活動指標②	指標名	電動バイク用充電設備の設置数			単位	台
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標			0	0	
	実績			0		
成果指標①	指標名	電気自動車購入補助件数			単位	台
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標			30	30	
	実績			27		
成果指標②	指標名	電動バイク購入補助件数			単位	台
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標			10	10	
	実績			1		
進捗状況	③：遅れている					
	遅れている理由	充電設備の整備に関する調査・検討に時間を有しているため。				
平成24年度の主な取組と成果						
電気自動車の購入費補助については、27台補助しました。電動バイクの購入費補助については1台補助しました。						
平成24年度の検証結果	C：十分に成果をあげることができなかった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	電気自動車等の導入への市民ニーズは高く、市が普及促進を図るため補助制度を設ける必要性は高くあります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	電気自動車等の価格は、ガソリンエンジン車と比べて高価であり、普及促進を図るため補助制度を設ける必要性は高くあります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	補助額は、ガソリンエンジン車との価格差を軽減するものであり、妥当性があります。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	申請手続き方法等について、適宜見直す必要があります。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		電気自動車等の利用しやすい環境を整備するため、市内における急速充電設備の設置状況を把握し、整備が必要であると思われる地域への導入について調査・検討を進め、充電設備のネットワークを充実させることが必要です。		

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容				電気自動車等の購入補助	電気自動車等の購入補助
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,360	1,600
事業費 (A)		0	0	1,360	1,600
執行率 (%)		—	—	85.00	
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.27	0.27
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	2,165	2,146
フルコスト (A+B)		0	0	3,525	3,746

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針	助成制度により電気自動車等の導入を促進するとともに、効果的な導入促進方法を検討します。また、急速充電設備の整備に向けた取組みを進めます。
課長コメント	電気自動車等の購入に対する市民や事業者の関心は高く、事業の継続について研究・検討を進めます。